



NPO法人

千葉を美しくする会 34号

令和4年1月1日



1面 ご挨拶 利 清二郎
れいたく掃除に学ぶ会の活動について

4面 活動および支援状況・実施予定
健康情報
編集後記

2面3面 日本企画株式会社 第44回日本企画社員大会レポート

ご挨拶



千葉を美しくする会
理事長

利 清二郎
とし せいじろう

皆様こんにちは。新年おめでとうございます。いつも、本会の活動にご尽力を賜り、心より篤く御礼を申し上げます。昨年を振り返るに、一昨年来のコロナに始まって、コ

ロに暮れた年でした。ワクチン接種の普及効果などで、収束に向かうかなと思いきや、暮れになって又、新型変異ウイルス「オミクロン」なるものの出現で、世の中一層混沌となって参りました。そのような状況下で私達の会も、殆ど活動することが出来ませんでした。さて、今号はこのようなコロナ禍でも、柏市にある麗澤大学を母体とする「れいたく掃除に学ぶ会」の活動状況と、賛助会員の日本企画(株)によるITの

一端でもある「Zoomの活用」で、リモート開催した社員大会(掃除に学ぶ会)の様態を掲載させていただきました。

是非ご参考にしていただきたいと思えます。尚、本会の今年の活動方針などは日本を美しくする会、本部の指導に従って総会までには策定したいと思っております。どうぞ今年もコロナに負けないうちようご健闘されることをお祈りしております。感謝



実践報告



2014年 相談役をお迎えしての年次大会

「れいたく掃除に学ぶ会」は、柏市にある麗澤大学の「れいたく」から名をとり、柏周辺をエリアとして活動しています。会がスタートしたのは2014年。その年、鍵山秀三郎相談役にお越しいただき、麗澤のキャンパスを会場に掃除の大会を開催したことがきっかけです。

大会自体は盛況のうちに終わったものの、各地から応援にきてくださったリーダーの掃除のやり方に触れ、また相談役からのご指導を受け、これまで自分が取り組んできた掃除がいかにか「自己流」だったかに気がつきました。また道具一式の準備・片付けまでをお世話になった、千葉を美しくする会の皆様の取り組みに触れ、道具の「管理」から掃除は始まっているということを感じました。

「よし、ここに本物の掃除の文化をつくっていこう」。その決意のもと、その日のうちに掃除に学ぶ会の登録書面にサインをしたことを思い出します。

始める気概はあれど、肝心の道

れいたく掃除に学ぶ会の活動について

れいたく掃除に学ぶ会

代表世話人

富田裕之

とみた ひろゆき



具がありません。そこでは千葉を美しくする会の利哲雄代表(当時、現日本を美しくする会会長)が、活動をお休みしていた他の会から一式を譲り受ける交渉、そして道具の運び出しまで懇切にお世話くださいました。

「富田さん、コツコツと続けていけば、そのうち必ず仲間が集まるようになる。無理に仲間を”集める”のではなく、自然と”集まる”ような会になるまでがんばろう」そんなはなむけの言葉をかけていただいたことを、昨日のことに思い出します。

月一回で始めた活動は当初、数人ほどでした。自分が熱心になり、活動への思いが強くなるほどに、参加しない人への不平不満の気持ちちがむくむくと膨らんでいきます。そんな他責のリーダーの周りに人が集まるはずもありません。「無理に集めようとしてはダメだ。コツコツやろう」。何度心の中で繰り返したかわかりません。

やがて近隣の公立小学校を会場に掃除をやり始めたところで壁にぶつかりました。班をまとめ、掃

除を主導できるリーダーが育っていないため、班によって掃除の質や参加者の達成感にバラツキがでるのです。そこで、市内の各校を順にやっていく計画をあらため、正しい掃除を伝えられる「人づくり」から始めることにいたしました。ところが、育ったところで転勤になったり、事情で続けられなくなったりと「三歩進んで二歩下がる」有様、まさに相談役がおっしゃるとおり、掃除とは「忍の徳」が必要なのだと学んでいるところです。

会が始まって7年になりますが、ここ2年はコロナ禍の三密回避で継続が困難となり、今年8月以降は、完全に実施を見合わせています。ようやく雲間に光が見え始めた気がしますが、焦りは禁物。相談役の著作を読んだり、動画を見て掃除の基本を見直したりと、ステイホームで力を蓄えています。

春の再開を思い描きながら、忍の徳でもうしばらく、時節を待ちたいと思います。



2014年次大会のひとコマ

※日本企画株式会社では、社員大会と称して掃除に学ぶ会を開催しています。

読者の皆さん。こんにちは。千葉を美しくする会事務局です。昨年2021年9月に開催されました日本企画株式会社様の掃除に学ぶ会実践活動報告*1が当会事務局に届きました。

長引くコロナ禍の中、昨年(2021年)春の大会に引き続き、2回目のZoom*2を利用した大会が186名規模で開催されました。1回目の開催で得たノウハウをさらに生かし、また今回新たに明確になった改善点も見えてきたようです。本記事は、開催結果をまとめられたレポートから抜粋でご紹介いたします。会員の皆様には、是非ご参考にしていただき今後の実践に生かしてください。

また、日本企画株式会社様が開催にあたりご用意された各種資料は提供が可能です。ご希望の会員様は事務局までお問い合わせください。

(千葉を美しくする会事務局)

※1 日本企画株式会社では、社員大会と称して掃除に学ぶ会を開催しています。

※2 Zoom(ズーム)は、物理的に離れた場所にいる2人以上で、オンライン会議を実現させることができるソフトウェアで、Zoom Video Communications, Inc. (NASDAQ:ZM)の商品です。



第44回 日本企画社員大会レポート



日本企画株式会社 経理部 安川 義哲 やすかわ よしつ

はじめに

今回の大会のテーマは「立ち返る」とさせていただきます。昨今の社員大会は「学校のトイレ掃除」から「ご自宅の掃除」に変わりました。方法を変えてまで、なぜ当社は掃除をすることにこだわるのでしょうか？

その一番の理由、目的は「人間を磨く」ことにあると思っています。掃除をすることにより「物や場所が綺麗になること」や「達成感」はあくまで副産物であり、「掃除をすることが目的」ではないのです。

どのように人間が磨かれるか、感じ方も人それぞれかもしれませんが、掃除に没頭し、集中し、熱中して実践することにより、身につくものなのだと思います。本来の目的に立ち返り、「掃除」という手段に真剣に取り組み、掃除から何かを感じ学んでいただくことで、人間が磨かれ、さらに多くの副産物も皆さんが得られることを祈念いたします。

開催にあたってのポイント

①Zoomの活用
コロナ対策によってリモート開催が余儀なくされた為、開閉会式をZoomで開催する。

②ブレイクアウトルーム*3で班編

成を設定
コミュニケーションを円滑に行う為、ブレイクアウトルーム機能を使用する。

③ブレイクアウトルームで参加者がルーム選択する事によりスムーズな班の移動が実現する。

場所を選ばず誰でも参加ができ、円滑な運営が可能！！

※3 Zoomミーティングにおいて、参加者を少人数のグループに分けて、ミーティングを行える機能のこと

Zoom利用時の注意点

①最新バージョンにアップデート
Zoomが最新でない場合、ブレイクアウトルームが表示されない可能性がある。
当日までに必ず最新バージョンへアップデートを実施する。

②手順書の整備、展開
Zoomの導入手順書、アップデート手順書およびブレイクアウトルーム参加手順書を準備する。

③Zoom画面表示
Zoom画面表示の名前を班番号+漢字(フルネーム)で設定する。

④ヘルプデスクチームの設置
当日、Zoom接続が上手く行か

ない場合など、困ったときの連絡先を設置する。

事前に周知することで、トラブルの未然防止となる。

参加者からのご意見

【改善点】

①開会式前などや開会式の中でタイムスケジュールの投影や確認があると良い。

②リーダーの進行が機械的だと印象が違う大会になる。
感想を振るだけでなく、それについての感想やアドバイスなどキャッチボールをするようリーダー研修で指導いただきたい。

③ミュート*4にすると大勢いる(180名の参加がある)感じがしなかった。
全員で声を出して挨拶するタイミングなどを設けると良いかと。

※4マイクやカメラをオフ(OFF)にすること

【人によって感覚が異なるため今後検討が必要な項目】

- 掃除や班活動の時間の長さ(長く感じた、短く感じた)
- 顔出しの有無(顔出しの方が良い、出さない点良かった、写真やアバター提案)
- 会自体の進行(シンプルで良かった、もっとコミュニケーションを重視したい)

参加者の感想

私はトイレの掃除をしました。トイレは普段一番使うところですがあまり掃除をする時間がなかったりするので、この機会にタイルの細かいところや便器の裏まできれいにすることが出来て、いい気持ちになりました。これから大切に使えることが嬉しいです。(Y・Tさん)

僕は自分の部屋と洗面所を掃除しました。午前中に自分の部屋とか綺麗にすることによって、うまく自分がしたい作業にスムーズにやる気をもって能動的に動けたと思いました。(A・Tさん)

本日はとても貴重な機会を頂きありがとうございました。私は自分の部屋を掃除しました。自分の身の回りを片付けて、掃除機をかけることも出来たのでとても清々しい気分です。また掃除しきれっていない部分は多々あるので、少しずつ掃除を続けていこうかなと思います。本日はありがとうございました。(N・Kさん)

大会の講評

皆さん、こんにちは。

本日は2回目のオンラインによる社員大会を実施しましたが、方法を工夫すれば、できるんだということが立証できました。とても良い大会でした。最近ではコロナ禍を理由に中止命令が即座に出されますが、脳に汗をかくことによって、方法を見出すことができるので、諦めないで考えて欲しいものです。

今日の掃除は毎日行っている一階のトイレを運用事業部の吉野さんと一緒に取り組みました。会話の中で、「掃除を続けるコツは一枚のタイルを徹底的に磨くことによって隣のタイルの汚れに気づくこと、そして、その隣のタイルも綺麗にするのですが、一枚目のタイルよりも短時間で仕上げるにはどんな工夫が必要かを考えることです。その積み重ねが掃除実践を継続する秘訣につながります」とお伝えしました。

今回一番うれしかったことは、総勢180名もの社員が参加してくれたことで、Zoomを使うことによって、遠隔地からも参加が可能になりますし、今後はZoomとリアルの両方で呼び掛けて実施すれば、もっと面白い大会になるのではと思うのです。

IT企業ですから、いろんな方法を研究して実施できるようにしたいと思います。最後に掃除をすることによって、いろんなことに気付いたと思います。

例えば、汚れ具合の大小や判断しづらい汚れ、隠れたところの汚れです。この汚れを発見することによって、気づきや日配り、気配り、協力、配慮の心構えが身につくのではと思います。そのことは仕事においては生産性や効率、品質向上につながります。是非、日常生活に活かしてください。

お陰様で気持ち良い掃除ができました。この後も爽快な一日を送ることができます。次回も参加いただくことを願って本日の講評といたします。お疲れ様でした。

(代表取締役 利 哲雄)

おわりに

たくさんのご参加をいただき、ありがとうございました。今回の社員大会も前回に引き続き「ご自宅の掃除」ということになりましたが、「家族が喜んでくれた」等のコメントをいただきました。

今回のテーマは「立ち返る」とさせていただきます。当社が掃除を取り入れている目的のお話をさせていただきましたが、もちろんご自宅をきれいに保っていたのは社員大会だけではなく、日頃から行なっていたことですので、今回の社員大会をきっかけにしてご自分の生活環境や家族の生活環境の改善を目的に定期的に一人掃除に学ぶ会を行なっていただければと思います。

次回はどのような形になるかわかりませんが、数少ないコミュニケーションの場としても社員大会への参加をよろしく願いいたします。

(大会実行委員長 安川義哲)



2021年9月25日大会当日の運営本部



令和3年度 7月～12月掃除に学ぶ会活動および支援状況

開催日	開催場所	実行委員長	世話人地区	参加人数
7月14日(水)	麗澤大学	富田裕之	れいたく	6人
8月 3日(火)	清掃体験学習 (サマースクールの子どもたちと)	野老憲一	山武	65人
9月25日(土)	各々の自宅 (社員大会、Zoomを活用)	安川義哲	日本企画	186人
毎月第2・4土曜日	大網駅前トイレ清掃	野老憲一	山武	約4人 (延べ40人)
毎週金曜日	御園建設株式会社から 茂原駅間の歩道の清掃	秋葉幸男	茂原	約16人

令和4年度 1月～6月千葉地区掃除に学ぶ会実施予定

毎月第2・4土曜日	大網駅前トイレ清掃	野老憲一	山武	
毎週金曜日	御園建設株式会社から 茂原駅間の歩道の清掃	秋葉幸男	茂原	

◆健康情報 ～コロナ対策に潜む落とし穴～

事務局 石渡 裕太

長引くコロナ禍の中なので、皆さんこまめにアルコール消毒をされているかと思います。コロナウイルスには効果のあるアルコールですが、中にはアルコールが効かないウイルスがあることをご存じでしょうか？

感染拡大のピーク時と比べると

手洗いの回数が減り、アルコール消毒のみで済ませてしまっている方も多いと聞きます。その結果、昨年は大幅に減少していた感染性胃腸炎ですが、今年は増加傾向にあるそうです。

皆さん、今1度あらゆる感染症対策に有効な手洗いの頻度を見

直し、万全の体調で新たな1年のスタートを切りましょう！



特にノロウイルスは感染力が強く、少量(10～100個)で発症するため
要注意!!!



◆編集後記



編集担当 利 和則

会員の皆様、当会をご支援頂いている皆様、明けましておめでとうございます。

一昨年来より続いているコロナ禍は私達の生活を根底から見直し、工夫改善無しでは継続出来ない状況下でございます。掃除に学ぶ手法等も、今回の会報誌に

案内させて頂いている日本企画・社員大会のズーム対応の活動は、コロナ禍から実現した賜物です。200名近い皆様を一糸乱れず纏め挙げました。私も、200名の中の一人として、自宅周囲の草取りをやらせて頂きました。妻から大変喜ばれて気分良かった事思

い出します。

事務局の一員として、NPO千葉を美しくする会が各、地区掃除に学ぶ会の後方支援がスムーズに対応できるよう今年度も、創意工夫で望んで参ります。今後共、ご支援賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

千葉のトイレをきれいにして世の中の荒みを皆で無くしましょう
NPO法人 千葉を美しくする会 会報誌
年2回発行(1月1日・7月1日)
発行所 NPO法人 千葉を美しくする会
発行責任者 利 清二郎
編集責任者 長谷川昭次 編集担当者 利 和則
〒273-0005 船橋市本町6-21-16(日本企画棟内)
TEL:047-426-0026 FAX:047-426-6071
URL: <http://www.chiba-uthukushi.globs.jp/>



読み終わったら・・・是非お聞かせください

●記事のご感想、記事にまつわるお話、掃除に学ぶ会やご自身の体験談をお聞かせください●実践中にふと思いついたことや思い出したこ

となども・・・お聞かせください。
●お待ちしております●



よろしくおねがします